

平成26年度

小郡市工業団地整備事業特別会計補正予算書

(第2号)

平成26年度小郡市工業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）

平成26年度小郡市工業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4,532千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ212,525千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は「第1表歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表地方債補正」による。

平成27年3月31日

小郡市長 平安正知

第1表 歳入歳出予算補正

(歳入)

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 繰入金		4,957	68	5,025
	1 繰入金	4,957	68	5,025
2 市債		212,100	△4,600	207,500
	1 市債	212,100	△4,600	207,500
歳入	合計	217,057	△4,532	212,525

(歳出)

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 事業費		212,115	△4,532	207,583
	1 事業費	212,115	△4,532	207,583
歳出	合計	217,057	△4,532	212,525

第2表 地方債補正

(変更)

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
工業団地整備事業債	212,100	証書借入 又は 証券発行	4.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金について は、その融資条件により、銀行その他の場合には、その債権者と協定するところによる。 ただし、市財政の都合により、据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還又は低利に借換することができる。	207,500	補正前に 同じ	補正前に 同じ	補正前に 同じ

1. 総括

歳入歳出予算事項別明細書

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
1 繰入金	4,957	68	5,025
2 市債	212,100	△4,600	207,500
歳入合計	217,057	△4,532	212,525

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 事業費	212,115	△4,532	207,583	0	△4,600	0	68
歳出合計	217,057	△4,532	212,525	0	△4,600	0	68

歳 入

2. 歳入

第 1 款 繰入金

第 1 項 繰入金

(単位 : 千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
1 一般会計繰入金	4,957	68	5,025	1 一般会計繰入金	68	[商工・企業立地課] ○一般会計繰入金 68
計	4,957	68	5,025			

第 2 款 市債

第 1 項 市債

(単位 : 千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
1 工業団地整備事業債	212,100	△ 4,600	207,500	1 工業団地整備事業債	△ 4,600	[商工・企業立地課] ○工業団地整備事業債 △ 4,600
計	212,100	△ 4,600	207,500			

歳

出

3. 歳出

第 1 款 事業費

第 1 項 事業費

(単位 : 千円)

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源	節		説明	
				特定財源				区分	金額		
				国県支出金	地方債	その他					
1 工業団地整備事業費	212,115	△4,532	207,583		△4,600		68	13 委託料	△3,405	〔商工・企業立地課〕 ◆工業団地整備事業 ○委託料 ・物件調査等委託料 ・開発許可申請等業務委託料 ○公有財産購入費 ・用地買収費 ○補償、補填及び賠償金 ・物件等移転補償費	
								17 公有財産購入費	△860		△3,405
								22 補償、補填及び賠償金	△267		△182
計	212,115	△4,532	207,583		△4,600		68			△3,223	